実践記録

学校/学年	小学校 / 1年	
教科等：単元名	道徳：「こじんじょうほうってなに？」	
キーワード	個人情報 安全	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	情報社会の倫理 法の理解と遵守 安全への知恵 情報セキュリティ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	e：情報を正しく安全に利用することができる d 1 - 1：大人と一緒に使い、危険に近づかない
	中目標項目番号 中目標項目内容	e 1 - 2：知らない人に連絡先を教えない d 1 - 1：大人と一緒に使い、危険に近づかない
授業会場	パソコン教室 普通教室 特別教室〔 〕 その他〔 〕	
学習の目標	・自分や友だちなどの名前、電話番号などの個人情報を安易に第3者に教えないという意識を持つことができる。	
使用教材	教材名	さるおくと学ぼう
	製作者	個人サイト
	入手先(URL等)	http://www2.odn.ne.jp/yuki-yuki/menu.html

展開案

	学習活動	指導 評価
導 入	1 「さるおくと学ぼう」の「こじんじょうほう」の映像を見る。	・知らない人に名前や住所を聞かれたりした経験を振り返る。
展 開	2 このあと、どうなったかを予想する。 3 映像の続きを見て、どうしてこうなってしまったか考える。 4 個人情報を人に知らせると、他にどんなことがおこりそうか考える。	・名前を知らせなくても、住所や電話番号だけでも個人情報はくわしく知られてしまうことにも気づかせる。 ・その時は何もなくても、後になって大変になることに気づけるようにする。
お わ り	5 個人情報をたずねられるような場面に出くわしたら、どうすればいいか考える。	・実際にあった事例（家庭に電話がかかってきた）を紹介し、よりよい対応の仕方を理解できるようにする。 個人情報大切さ、対応の仕方を理解できたか

授業の成果

- ・個人情報を知らせるとどんなことが起きてしまうかを映像により理解したことで、個人情報を大切にしようと感じることができた。

指導のポイント・留意点

- ・実際に最近起こっていた電話での個人情報の事例を知らせ、疑似体験をすることで、よりよい対応を経験させていく。